



川角小学校前から東方向
(昭和41年3月20日) (川島由造さん提供)

川角小学校前の県道川越坂戸毛呂山線を、坂戸方面に向かって撮影した写真です。道路はすでに整備されていますが、周りの風景は、大きく様変わりしています。

募集中
昭和50年代ごろまでの昔の写真を募集しています。提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係 ☎(295)2112 内線332までご連絡ください。

現在の風景



徒然歳時記

しろつめくさ 白詰草



白詰草はヨーロッパなどから帰化した牧草で、4～7月ごろに先端に白色の小花が球形に固まって咲きます。江戸時代、オランダ人が長崎にガラス製品を船で運ぶさい、この枯れ草を緩衝材として詰めたことから、「詰草」という和名がつけました。

白詰草は通常、3枚の小葉をつけますが、突然変異により、4枚の葉をつけるものがあり、「四ツ葉のクローバー」として珍重されています。伝説によれば、四ツ葉のクローバーの葉は、それぞれ「希望」「幸福」「愛情」「健康」を象徴し、「見つければ、幸運を招く」といわれています。ただし、自然界では10万分の1の確率でしか存在しないともしわれ、見つけることは至難の業です。

四葉のクローバーは見つけられなくても、白詰草は、花も葉も茎も長くて柔らかく丈夫なので、編んで色いろなものを作って遊ぶことができます。花の王冠、首飾り、指輪に眼鏡、摘んだ茎をからませて引っ張り合う草相撲…。野の自然で遊ぶ楽しさは、四葉のクローバーを見つけることに負けないくらい、幸福なことに違いありません。あぜ道や野に咲く可憐な白い花を見かけたら、ぜひそんな楽しみを子どもたちにも教えてあげてください。

編集後記 毎年、5月ごろ、小学校の田植えの取材に行きます。どの年も、子どもたちは泥だらけになるのを楽しみ、おおはしゃぎ。「今の子どもはゲームばかりして…」といわれますが、機会さえあれば、いつだって子どもたちは土と触れ合う楽しさを存分に味わえるのだと、輝く笑顔をみるたびに実感します。(M)

わがやのアイドル



小鷹 芽夢ちゃん
(4歳)

歌と自転車に乗ることが大好き♡

歌は、自分で作詞作曲もします♪

食欲も旺盛で毎日元気いっぱいです！ 最近、お手伝いをたくさんしてくれて、助けてくれています(^O^)



熱田 雄紀くん
(1歳11か月)

6歳と3歳のお兄ちゃんの背中を追いかけて、何でも一人前!!

まねっこ大好きな雄ちゃんです。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。
■・☎ 役場秘書広報課 ☎(295)2112 内線332

広報もろやま 5月20日号 No.825 〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地
■発行 毛呂山町 ■1部当り 40.6円 TEL 049(295)2112 Fax 049(295)0771
■編集 秘書広報課広報広聴係 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp>

人口 37,026人(+11人)
【男18,463人(-10人) 女18,563人(+21人)】
世帯 14,971戸(+66戸)
※平成21年5月1日現在(カッコ)内は前月比

口広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。